

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成18年10月5日(2006.10.5)

【公開番号】特開2006-188070(P2006-188070A)

【公開日】平成18年7月20日(2006.7.20)

【年通号数】公開・登録公報2006-028

【出願番号】特願2006-77506(P2006-77506)

【国際特許分類】

B 4 1 J 11/02 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 11/02

B 4 1 J 3/04 101Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月18日(2006.8.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

記録媒体を搬送する搬送ベルトと、前記搬送ベルト上の前記記録媒体に対して液滴を吐出して画像を形成する複数の記録ヘッドと、を備えた画像形成装置において、

前記搬送ベルトの、前記記録媒体を搬送する表面の全体に撥液処理が施されているとともに、前記搬送ベルトのベルト面には、当該搬送ベルトの巻き掛けによって各記録ヘッドに対応した凹状の湾曲部が形成され、

前記湾曲部には、該湾曲部に凝集した液滴を案内するガイドローラが配置されていることを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記湾曲部は、前記記録ヘッドと対向する位置の下流側に設けられていることを特徴とする請求項1記載の画像形成装置。

【請求項3】

前記ガイドローラの周面には螺旋溝が形成されていることを特徴とする請求項1又は2記載の画像形成装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は前記目的を達成するために、記録媒体を搬送する搬送ベルトと、前記搬送ベルト上の前記記録媒体に対して液滴を吐出して画像を形成する複数の記録ヘッドと、を備えた画像形成装置において、前記搬送ベルトの、前記記録媒体を搬送する表面の全体に撥液処理が施されているとともに、前記搬送ベルトのベルト面には、当該搬送ベルトの巻き掛けによって各記録ヘッドに対応した凹状の湾曲部が形成され、前記湾曲部には、該湾曲部に凝集した液滴を案内するガイドローラが配置されていることを特徴としている。